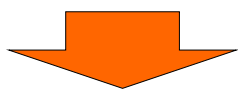


二次災害防止のための危険エリア通知システム

研究内容



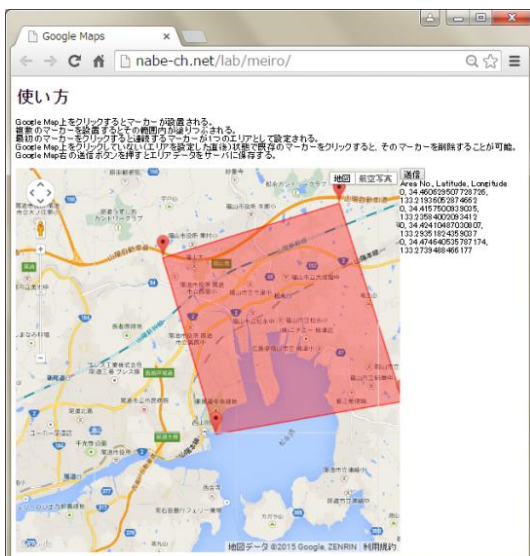
東日本大震災や広島土砂災害など自然災害が起きた立ち入り禁止エリアでは、崖崩れや洪水といった**二次災害**が起こる可能性がある。しかし、立ち入り禁止エリアをすぐに整備することは難しい。提案システムでは、立ち入り禁止エリアの情報をGPSデータとして設定する。そしてひとが立ち入り禁止エリアに侵入した場合に、携帯端末に対して「**立ち入り禁止エリアへの侵入**」を通知します。

研究の効果

- 立ち入り禁止エリアがすぐにわかる
- 二次災害に巻き込まれることなく避難所への移動が可能となる

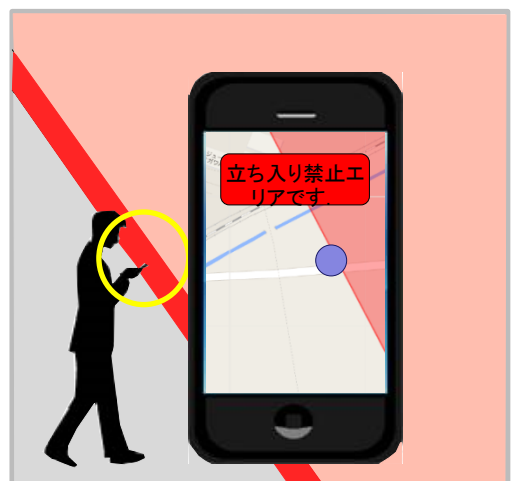
立ち入り禁止エリアの設定

- 災害が発生したら、立ち入り禁止エリアを設定する



立ち入り禁止エリアの通知

- 設定された立ち入り禁止エリア情報が携帯端末に送られる
- 立ち入り禁止エリアに進入すると警告画面(現在地と立ち入り禁止エリア)を表示



担当 中井 美穂 (なかい みほ)

- ひとつこと..自然災害は突然やってくるので.その対策を一つ一つ考える.